

東京大学地震研究所 助教（任期付） 募集要項

- 1.職名及び人数：助教 1名
- 2.採用予定時期：採用決定後のできるだけ早い時期
- 3.契約期間：採用日～令和7年3月31日
- 4.更新の有無：無。但し、地震火山史料連携研究機構の設置期限である令和5年度末までに、在任中の業績等に基づき任期を付さないポストへの異動の可否を審査し、このテニユア審査において可となれば、任期を付さないポストに異動できる。なお、地震研究所の教員の任期に関する内規に従い、満55歳を超える教員については、次年度の初めに教員の所属する組織（分野）の職に5年以内の任期を定める。その後の再任は地震研究所教授会の承認を得た場合に1回限り可とする（ただし、東京大学教員の就業に関する規程に定めるところの定年による退職の日を超えることはできない）。また、本公募により雇用された助教は、採用後10年をめぐりに教授会メンバーによる総括的評価が行われる。詳細については、問い合わせ先に照会のこと。
- 5.試用期間：採用された日から6月間
- 6.就業場所：地震研究所（東京都文京区弥生1-1-1）
- 7.所属：地震予知研究センター（地震火山史料連携研究機構との兼任）
- 8.研究分野：地震火山史料研究分野
東京大学は、地震研究所と史料編纂所との連携の下、令和5年度末までの時限で地震火山史料連携研究機構を設置した。この研究機構では、日本史研究者と地震・火山研究者が協力して史料の収集と分析を実施し、日本における地震活動や火山活動の長期的な情報を提供できる科学的なデータベースを構築するとともに、若手の育成も含めた文理融合の学際的な研究を行っている。本公募では、過去の地震活動や火山噴火に関する史料を解説して確度と精度の高い情報を抽出することでデータベースの構築を進めるとともに、それを活用して過去の地震・火山噴火現象の科学的な分析、または地震・火山噴火が引き起こした災害や社会に与えた影響等に関する研究を推進する人材を募集する。この人材は地震研究所に所属するが、地震火山史料連携研究機構に兼任して史料に基づく文理融合研究の発展に貢献することに加え、研究活動および大学院教育等を通じて次世代の人材育成に貢献することが期待される。
- 9.就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
- 10.休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 11.休暇：年次有給休暇、特別休暇 等

- 12.賃金等 : 学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。
参考 博士修了/34万円～
諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
- 13.加入保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
- 14.応募資格 : 着任時に博士の学位を有する者（外国での同等の学位を含む）
- 15.提出書類 : 【各1部。提出書類は返却しません】
(1)東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。記入例は「記入例7 [理系教員]」を参照）
http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html
(2)研究業績リスト（査読の有無を区別すること。投稿中の論文も含む。）
(3)主要論文の別刷り 3編程度（コピー可）
(4)研究業績の概要（2000字程度）
(5)今後の研究・教育計画（2000字程度）
(6)応募者について参考意見をうかがえる方（2名）の氏名と連絡先とE-mailアドレス
- 16.応募書類提出先 : 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1
東京大学地震研究所 庶務チーム（人事担当）宛
封書を用い、表に「地震火山史料研究分野 助教 応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。
- 17.応募締切 : 令和2年1月27日（月）午後5時 必着
- 18.問い合わせ先 : 東京大学地震研究所 地震予知研究センター 加藤愛太郎
TEL: (03) 5841-8252 E-mail: akato@eri.u-tokyo.ac.jp
- 19.募集者名称 : 国立大学法人東京大学
- 20.その他 : 取得した個人情報、本人事選考以外の目的に利用しません。
「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

